

広報はむら

平成 28 (2016) 年

1 月 1 日号



📖 主な記事

1 新春特集 新春対談・新春イベント

7 イベント情報

羽村市健康・スポーツフォーラム／子ども芸能体験ひろば in 羽村／郷土博物館 企画展「むかしのくらし」／平成 27 年度スポーツリーダー養成講習会／自然休暇村から など

10 市政の情報

意見公募手続 羽村市産業振興計画(案)／市長とトーク(タウンミーティング)／平成 28 年度住民税の税制改正など／平成 28 年度採用 羽村市職員募集 など

16 1月のテレビはむら

17 情報アラカルト

21 こどものページ

22 1月の相談日ほか



表紙の写真 (平成27年12月10日撮影)

ニホンザルが新春のごあいさつ

申年にちなみ、動物公園のサルを代表して、ニホンザルが新春のごあいさつです。

「来園してくだサル皆さんのために例年にも増してすてきなパフォーマンスをするんだモンキー」とのことです。

ぜひ、会いに来てください。

羽村市公式キャラクター



あけましておめでとうございます！2016年もよろしくお祈いします。今年も羽村のPR、がんばるりん！

はむりん

新春対談

市長と語りろ 2016



神田 郁美さん 羽村市長 並木 心 長島 志歩さん

あけましておめでとうございます。新春を迎え、市民の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと、心からお慶び申し上げます。今回は二人のゲストをお迎えし、市長とともに、新春にふさわしく今年の抱負などを語っていただきました。



司会 はじめに、市長から市民の皆様へ年頭のごあいさつを申し上げます。

羽村市の地方創生を

市長 あけましておめでとうございます。日ごろより市政運営にご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、現在の我が国は、人口減少が加速的に進むことが現実的となり、今後、私たち地方自治体には、少子高齢化社会への対応、産業の振興など、市民生活や企業経営を支える行政サービスを、安定的に提供していくことが求められています。

そこで、市では、第五次長期総合計画を基軸に、人口減少の克服と地域経済の活性化を図るため、昨年9月に、都内のほかの自治体に先駆け「羽村市長期人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生計画」を策定し、国に提出しました。

この計画に基づき、国の交付金を最大限に活用しながら、羽村市の地域特性に合った、先駆的、かつ実効性の高い施策を積極的に展開し、羽村市の地方創生にさらに力を入れていきたいと考えております。

今年も市民の皆様と手を携えながら、誰もが明るく笑顔で過ごせる羽村市を目指して、行政運営に取り組んでまいります。

司会 さて、今回は、神田郁美さんと長島志歩さんをゲストにお迎えしました。

女性消防団員として

司会 現在、神田さんは、羽村市消防団の女性消防団員として、AEDや応急救護の普及活動、火災予防の広報活動などで活躍されています。

神田さんが女性消防団に入ろうと思ったきっかけは何だったのですか？



神田 郁美さん

羽村第三中学校を卒業後、私立錦城高等学校に進学。現在は、明星大学教育学部教育学科で小学校教員コースを専攻。

また、羽村市消防団の女性消防団員として、応急救護の普及活動、火災予防の広報活動などに取り組んでいます。

神田 東京都摩国体でのボランティア活動がきっかけで、羽村市でボランティア活動を続けていきたいと思うようになり、市役所に伺ったところ、女性消防団を紹介していただきました。成人式でいただいた消防団員募集のパンフレットを見て、制服を着て自分たちのまちを守る姿に憧れを抱いていたのもあり、災害などいざというときに貢献したいと思いました。

市長 地震や大雨による水害など大きな自然災害が起きたとき、我々行政の力だけでは限界があります。消防団の皆さんの活躍はとても心強いです。神田さんのように若くて積極的な方に消防団に入っていただけるのは、とてもありがたいですね。消防団に入りいろいろな経験をされているようですが、その活動から学ぶことなどはありますか？